

◆◆ VPN 接続方法 ◆◆

VPN (Virtual Private Network) 接続により、学外の端末から仮想的に学内のネットワーク環境にアクセスすることが可能になり、名古屋学院大学内限定の公開サイトを閲覧することができます。

- ブラウザはIE(インターネットエクスプローラー)を使用して下さい
- 接続処理中はウィンドウを終了しないで下さい
- 正常に接続の完了が確認できたら、初期パスワードの変更をして下さい
(★別紙参照:VPN初期パスワードの変更)
- VPNの利用後は、プロキシサーバーの設定を元に戻してください
(★別紙参照:■ V . プロキシサーバーの設定を戻す)

注意事項!

■ I. VPN 接続の準備

①CCSにログインします

◀ URL : <http://www.ngu.ac.jp/chr1/ccslogin.html> ▶

②CCSトップ画面のリンク集にある、『学外から利用できる電子ジャーナル・データベース』をクリックします

◀ <http://www2.ngu.ac.jp/gakujou/lib-ssl/Lib-vpn.html> ▶

下記画面が表示されます

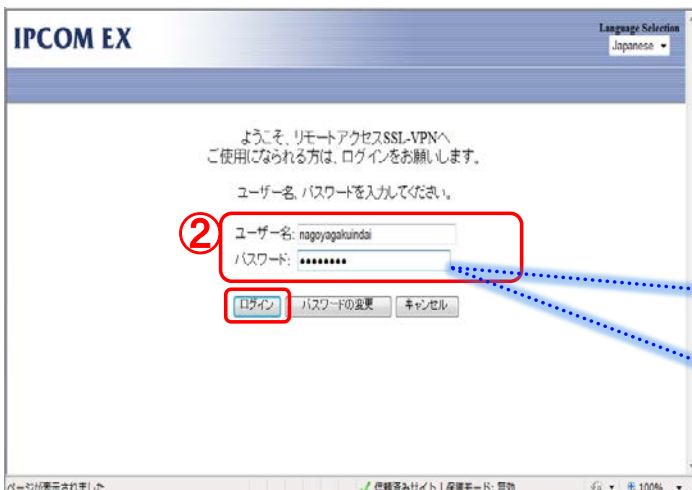


■ II. VPN 接続とログイン

①【VPN接続はこちらから】をクリックします

②IPCOM EXのログイン画面が表示されます

【ユーザー名:】と【パスワード:】を入力し、【ログイン】をクリックします ◀ <https://fw1.ngu.ac.jp/> ▶



○ユーザー名:
 ※学生・大学院生の方は、学籍番号を入力します
 ※教職員の方は、メールアドレスの“@”記号より前の部分を入力します
 aaabb@ngu.ac.jp

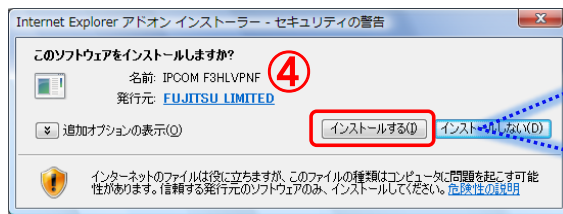
○(初期)パスワード:
 ※ **758gakuin** と入力します

③ActiveXコントロールのインストール画面が表示されたら、
 右クリックをし、【このコンピューター上のすべてのユーザーにこのアドオンをインストールする】を選択します



ここで右クリックをし、
 ActiveXコントロールのインストールをします

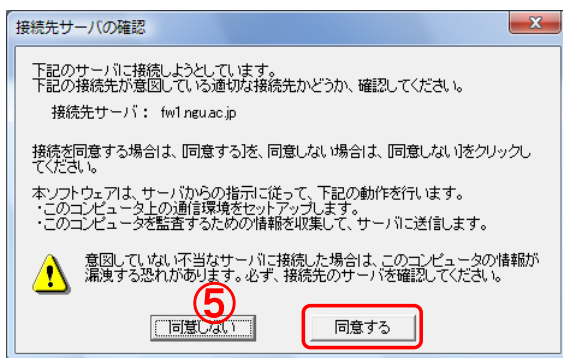
④【インストールする】をクリックします



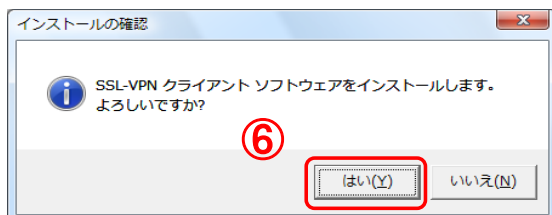
※Webページ再試行画面が表示された場合※



【再試行】をクリックします

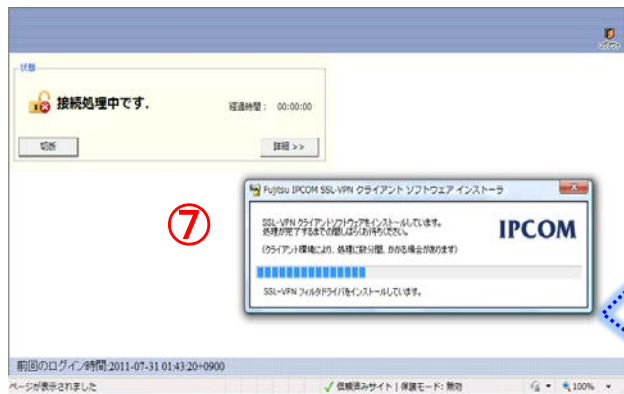


⑤接続先サーバの確認画面が表示されます
 【同意する】をクリックします

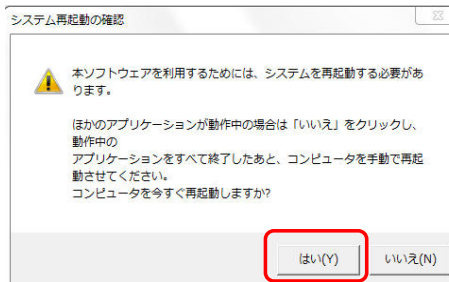


⑥SSL-VPNのインストール確認画面が表示されます
 【はい】をクリックします

⑦ SSL-VPNクライアントソフトウェアのインストール画面が表示されます
処理が完了するまでしばらく待ちます



※システム再起動の確認画面が表示された場合※



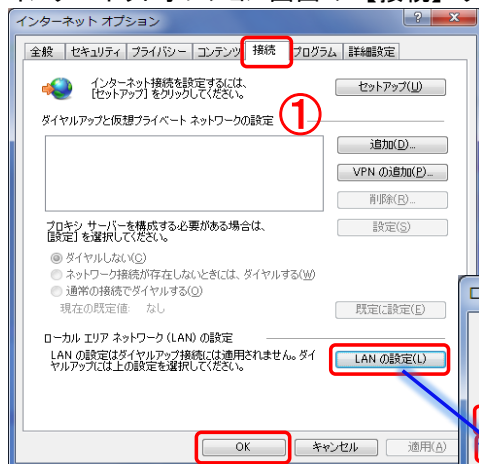
【はい】をクリックし、
 (■ I. VPN 接続の準備 ①② と ■ II. VPN 接続とログイン ①②)
 上記の手順で、再度、接続を行ってください



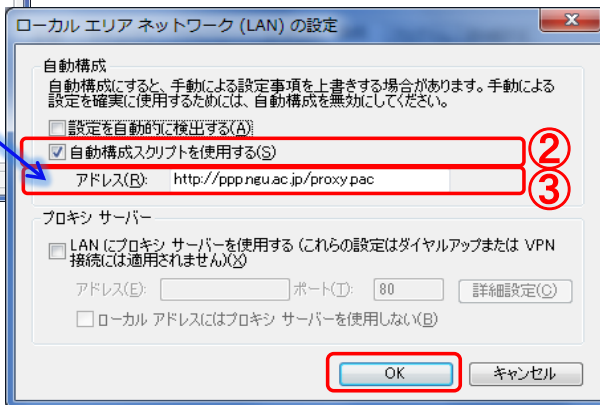
⑧ 正常に接続が完了すると、タスクバーにアイコンが表示されます
『SSL-VPN接続状態:接続中』と表示されていることを
確認できれば、完了です

■ III. プロキシサーバーの設定

①表示されているインターネット画面のメニューバーの【ツール】 → 【インターネットオプション】を選択します
インターネットオプション画面の【接続】タブを選択 → 【LANの設定】をクリックして、【OK】をクリックします



②ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定画面が表示されます
【自動構成スクリプトを使用する】にチェックを入れます



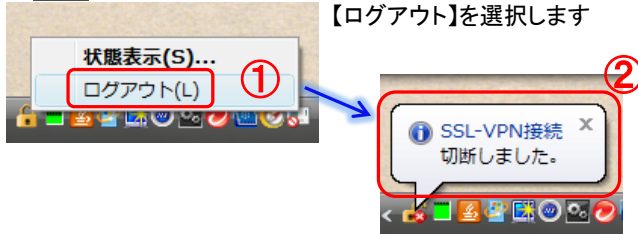
③アドレスに【 http://ppp.ngu.ac.jp/proxy.pac 】と入力をして、【OK】をクリックします

◆◆ VPN ログアウト方法 ◆◆

■ IV. VPN ログアウト

① アイコンを右クリックします

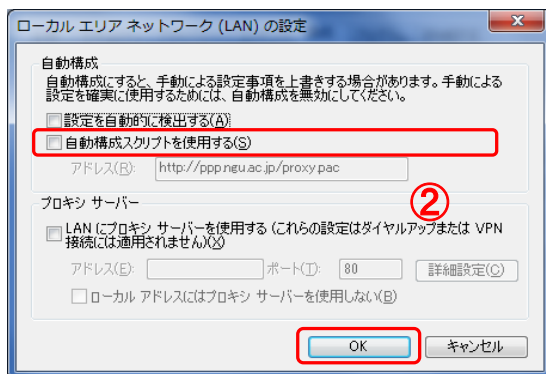
【ログアウト】を選択します



②『SSL-VPN接続 切断しました。』と表示されていることを確認します

■ V. プロキシサーバーの設定を戻す

①表示されているインターネット画面のメニューバーの【ツール】 → 【インターネットオプション】を選択します
インターネットオプション画面の【接続】タブを選択 → 【LANの設定】をクリックして、【OK】をクリックします



②ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定画面が表示されます
【自動構成スクリプトを使用する】のチェックをはずし、【OK】をクリックします

VPNの利用が終了したら、プロキシサーバーの設定を元に戻さないと、インターネットに接続できない状態になります

利用後は、設定を元に戻しましょう！！

◆◆ VPN 初期パスワードの変更 ◆◆

IPCOM EXのログイン画面までの表示方法は、下記資料を参考にしてください

★別紙参照：■ I.VPN 接続の準備 ①② と ■ II.VPN 接続とログイン ①

①IPCOM EXのログイン画面を表示します

【ユーザー名:】と【パスワード:】を入力して、【パスワードの変更】をクリックします

Language Selection
Japanese

ようこそ、リモートアクセスSSL-VPNへ。
ご使用になられる方は、ログインをお願いします。

ユーザー名、パスワードを入力してください。

①

ユーザー名: nagoyagakuinda
パスワード: *****

ログイン **パスワードの変更** キャンセル

ページが表示されました | 信頼済みサイト | 保護モード: 無効 | 100%

○ユーザー名:

※学生・大学院生の方は、学籍番号を入力します
※教職員の方は、メールアドレスの“@”記号より
前の部分を入力します
aaabb@ngu.ac.jp

○(初期)パスワード:

※ **758gakuin** と入力します

IPCOM EX

パスワードの設定
パスワードを設定してください。

旧パスワード: *****
新パスワード: *****
新パスワード再入力: *****

②

パスワードは、以下の条件を満たすように設定してください。
・パスワードの長さは6～64までの範囲です。
・パスワードとして英字、数字、特殊文字が使用できます。
(注)特殊文字として使用可能な文字は以下になります。
!#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[\]^_`{|}~

設定 キャンセル

ページが表示されました | 信頼済みサイト | 保護モード: 無効 | 100%

②パスワードの設定画面が表示されます

【旧パスワード】に **758gakuin** と入力します

【新パスワード】【新パスワード再入力】を入力します

【設定】をクリックします

ページが表示されました | 信頼済みサイト | 保護モード: 無効 | 100%

リモートアクセス SSL-VPN

パスワードが変更されました。

再ログイン **ブラウザを閉じる**

③

ページが表示されました | 信頼済みサイト | 保護モード: 無効 | 100%

③パスワードの変更完了画面が表示されます

【ブラウザを閉じる】をクリックします

④変更したパスワードで、

ログインができ、接続ができるか確認をします

※ここで【再ログイン】をクリックすると、接続できない場合があります※

初期パスワードを変更したら、

一度ブラウザを閉じ、再度、接続を行って下さい